

# 豪族・阿蘇氏の歴史と人々の生活

## プログラムのポイント

### ①プログラムの狙い

古代より肥後国一の宮阿蘇神社の大宮司職をつとめた阿蘇氏。系譜の明らかな旧家として知られ、現在の当主は92代を数えます。大和朝廷の支配下では国造(くにみやつこ)、また律令制時代には郡司の伝統を持ち、中世に武家化しましたが、江戸時代以降は神主家として今に至っています。阿蘇神社を訪れ、豪族阿蘇氏の歴史に触れ、地方豪族と阿蘇に住む人々の文化を学びます。

### ②学習内容

紀元前に創建されたと伝わる阿蘇神社を訪ねて、阿蘇氏と阿蘇神社の関わりと、豪族阿蘇氏の没落と再起の波乱の歴史を学びます。



## プログラムの流れ

### ①テーマの設定

阿蘇氏と阿蘇神社を学習する。  
肥後豪族の隆盛を学習する。



### ②事前学習

ホームページや資料集などで阿蘇氏と阿蘇神社を調べる。

### ③事後学習

住んでいる地域にいた豪族を調べる。

### ④参考資料

阿蘇市観光協会ホームページ

## トピックス TOPICS

### ■国造神社(こくぞうじんじや)

本宮の阿蘇神社より5キロメートル北にあるため「北宮」とも呼ばれ、阿蘇神社の主祭神健甕龍命(たけいわたつのみこと)の御子神である速瓶王命(はやみかたまのみこと)をはじめ4神を祀っています。社殿は寛文12年(1672年)、熊本藩主細川綱利によって造営されたと伝えられ、精巧な彫刻が施されています。また、境内には祭神のお手植えと伝えられ、平成3年の台風で倒れた樹齢2000年といわれる「手野スギ」が保存されています。

### ■阿蘇神社

古より肥後一の宮と称されてきた由緒ある古社で、阿蘇開拓の祖神健甕龍命(たけいわたつのみこと)をはじめ12神を祀っています。また県内外に500社もの分社があり、農耕神として信仰の厚さをうかがわれます。現在の社殿は天保6年(1835年)より16年かけて熊本藩によって再建されたものですが、とくに二層屋根で見事な彫刻を施された楼門は有名で、他の社殿とともに平成19年に国の重要文化財に指定されています。

### モデルコース

阿蘇神社⇒門前町水墓巡り⇒国造神社

### 実施概要

- 受入期間／通年
- 受入人数／全クラス可能
- 受入時間／制限なし(入園時間)
- 実施場所／阿蘇神社
- 講師の派遣／ガイド要請可 or ガイド対応可

### 【問い合わせ先】

#### 阿蘇神社

TEL 0967-22-0067 / FAX 0976-22-3463 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮宮地3083番地